



平成25年度一般会計

実質単年度決算

約2億円の黒字（5年ぶり）

平成26年碧南市議会9月定例会で25年度決算の認定を受けました。碧南市は、「財政再スタート宣言」に基づき、市民の皆様のご理解とご協力を得るなかで、今まで行なってきた高いレベルにある行政サービスの見直しを引き続き進め、税収に対応できる歳出構造を目指してきました。その結果、市税収入は182億円で24年度決算とほぼ同額でありましたが、24年度は財政調整基金（貯金）を約10億円崩して各事業を実施したわけですが、25年度は、逆に2億2千万円財政調整基金を積み増すことがで

きました。借入金は一億2千万円増えています（リーマンショック前の20年度決算時に比較すれば、4億7千万円減っています）ので、お金の面からみれば、1億円財務体質が向上したともいえます。

いずれにしても、一般会計の実質単年度収支額（前年度からの繰越および財政調整基金への積立て・取崩しを除外した決算収支）は、2億769万円余で5年振りの黒字となりました。中身については、公共施設の修理修繕の先送りや、下水道事業や病院事業への繰出金を減らして調整している部分もありますので、引き続き行財政改革も着実に進めていかなければならないところであります。

26年度は、大手自動車会社などの収益改善により、市税の増収となっていますが、今後は不透明であります。少子高齢化は確実に進んでまいります。公共施設の統廃合問題も出てきます。空家問題もあります。地震、浸水などの対策もあります。西三河地域はものづくりの中心で、全国的には大変恵まれた地域ですが、中長期的には決して楽観できないと考えます。

現在、市としては、臨海部を中心として企業活動の活性化、企業誘致、雇用増、市街地には民間での戸建て住宅の供給など実施しながら、税収増、人口増の施策も展開しています。市民の皆様は今後とものご支援、ご協力を心より願います。

12月1日(月)～10日(水)は

年末の交通安全市民運動 交通安全県民運動

問合せ 防災安全課安全係

年末の交通安全市民運動

年末から新年にかけ、忘年会や新年会など飲酒の機会が増えます。飲酒運転は犯罪だということを思い出し、お酒を飲んだら絶対に運転しないようにしましょう。

夕暮れから夜間にかけて高齢者が犠牲となる交通事故が増加します。夜間外出をするときは、明るい服装にする、反射材を身に付けるなど、自分を目立たせて交通事故から身を守るように努めましょう。

市民一人ひとりが交通安全意識を高め、安全運転や安全行動を通じて交通事故防止を図りましょう。

【重点項目】

- ・飲酒運転を根絶しよう
- ・子どもと高齢者を交通事故から守ろう
- ・夕暮れどきと夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故をなくそう
- ・全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう

年末の交通安全県民運動

交通事故防止のため、次のことに注意しましょう。

歩行者の皆さん《道路を渡るときなど》

- ・早朝・夜間の外出は、明るい服装と反射材を身に付けましょう
- ・道路を渡る前は必ず左右の安全を確認しましょう

ドライバーの皆さん《夜間の運転》

- ・「まさか…こんなところで」という状況で実際に事故は発生しているため、油断せずに見えない危険を予測しましょう
- ・夜間は必ずライトを点灯し、速度を落とすなど慎重な運転をしましょう

12月1日(月)～20日(土)は

年末の安全なまちづくり県民運動

犯罪にあうことなく、明るく平穏に新しい年を迎えましょう

【重点項目】

- ・ひったくりなど街頭で発生する犯罪の防止
- ・子どもと女性の犯罪被害の防止
- ・振り込め詐欺など特殊詐欺の被害防止

【年間取組み項目】

住宅を対象とした侵入盗の防止

問合せ 防災安全課安全係